



かわせみ通信

8月号
2016年8月
Vol.84

ECOLOGY & SCIENCE 株式会社 東海テクノ 本社/三重県四日市市午起2丁目4番18号 (〒510-0023)
TEL.059-332-5122(代) http://www.tokai-techno.co.jp

注意一秒怪我一生 ～恐るべき虫たちの注入剤～

弊社創立45周年の記念行事として、2015年ノーベル生理学・医学賞を受賞した大村智博士の講演会が10月に開催の運びとなった。きっと記憶に永く残るに違いない先生の言葉を、市民の皆様へ直接聞いていただけることは無上の喜びである。大村博士が静岡県伊東市川奈のゴルフ場近くの土壌から採取し発見した放線菌が産生する抗寄生虫作用物質をベースとする薬が、毎年3億人近くの人をオンコセルカ症(河川盲目症)という寄生虫症から守り、年間4万人以上を失明の恐怖から救っている。オンコセルカ症は熱帯地域やアフリカ南部において、河川で繁殖するメスのブユ(ブユとも呼ばれる)が人を刺す(皮膚を咬んで吸血する)ことで広がる。日本ではブユに刺されてもオンコセルカ症になることはないが、大きな腫れと強烈な痛み・痒みを伴う一次症状は同じで、皮膚科に通っても完治に数週間、長いと数ヶ月を要するという問題は、その後アレルギー症体質になっ

てしまう場合があることだ。体質にもよるが、一度アレルギーになってしまうと、蚊が刺しただけでも腫れや痛み・痒みが重く患部が治りにくくなることもある。これはブユが刺す時に出す唾液が持つ麻酔で、血液凝固阻害という機能を果たす酵素毒が皮膚中に注入されて、それがア

レルゲンとなって類似物質に過敏な体質に変わったからだ。男子プロゴルフの松山英樹選手がリオ五輪を出場辞退したのは、湿地帯を埋め立てて造成されたゴルフ会場での蚊の発生懸念から、かつてブユに刺されて重篤化したアレルギーの再発を恐れたものとされる。恐るべきはブユだけではない。夏休み真っ盛りの今、溪流のキャンプ地で家族と川上りはとても楽しい時間だが、そこにはヤマビルがいる。このヤマビルの唾液にも強力な麻酔、血液凝固阻害機能を持つヒルジンというタンパク質(ポリペプチド)が含まれ、人はTシャツやズボンが血で真っ赤に染まっているのを指摘されるまで咬まれたことに気づかない。その後の腫れ・痛み・痒みはブユと同じで、アレルギー症になる人も多い。かく言う私もヤマビルに吸血されて以来既に10年以上抗アレルギー薬が欠かせない体質となってしまった。後悔しなくて済むよう、お出かけの際は予防や注意を怠りなく!



オンコセルカ症で失明した父を導く子供の像(北里研究所にて弊社社員撮影)

株式会社東海テクノ 創立45周年記念

2015年ノーベル生理学・医学賞受賞
大村 智 博士 講演会
「私が歩んできた道」

主催/株式会社東海テクノ 後援/四日市市・四日市市教育委員会

日時 2016年10月8日(土) 14:30～16:30
会場 四日市都ホテル【伊勢の門】(伊勢駅前徒歩1分)

期待の四日市講演 北里大学特別栄誉教授 大村 智博士のプロフィール

入場無料 定員500名様

事前にお申し込みが必要となります。右下のQRコードか、<http://www.tokai-techno.co.jp/45th> よりお申し込みください。定員に達次第、締切させていただきます。予めご了承ください。

お問い合わせ先 株式会社東海テクノ <http://www.tokai-techno.co.jp>

本社 TEL.059-332-5122 三重県四日市市午起2丁目4番18号 FAX.059-331-2589

最近の法規制動向について

◆排水基準を定める省令について 一部を改正・公布

「排水基準を定める省令の一部を改正する省令の一部を改正する省令」が公布され、平成28年7月1日から施行されています。今回の省令改正は、水質汚濁防止法におけるほう素及びその化合物、ふっ素及びその化合物並びにアンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物に係る暫定排水基準(一般排水基準を達成することが著しく困難であった一部の工場・事業場に対し、期限を設け設定した基準)について定めたものです。12業種について、引き続き3年間の期限内に暫定排水基準が設定(粘土から製造業のほう素、電気めっき業のアンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物に係る暫定排水基準については、一般排水基準へ移行)されました。

◆廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則等の一部を改正する省令の公布について

廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則の一部を改正する省令等が平成28年6月20日に公布、平成28年9月15日より施行されます。今回の省令改正は、トリクロロエチレンについて産業廃棄物、特別管理産業廃棄物の判定基準、廃棄物最終処分場からの放流水の排水基準等を改め、基準値が厳しくなります。一番多くご依頼をいただいております、「産業廃棄物溶出試験(環告13号)」に基づく判定基準値は0.3mg/L→0.1mg/Lと改正されます。また地下水の水質汚濁に係る環境基準項目のうち「塩化ビニルモノマー」について、「クロロエチレン(別名塩化ビニル又は塩化ビニルモノマー)」と名称変更され平成29年4月1日から施行されることから、上記最終処分場周縁の地下水の基準項目についても同様の改正が行われ、平成29年4月1日に施行されます。

社員プチコラム

平野 拓馬(四日市分析センター ラボGr)

小さいころからテニスをしていて、夏というと合宿などについて特訓をしていたので、夏=スポーツという感覚です。社会人になったら別のスポーツを始めようと思い、先輩方からのお誘いなどもあり去年からゴルフを始めました。上手く打てなくても緑に囲まれたコースを回るのとはとても楽しいです。ただ上達すればもっと楽しくなるはず、今年の夏はブユ対策をして特訓しようかと思っています。最近暑い日が続いていますが、負けずにがんばります。夏はスポーツの季節! なにか運動をしましょう!!



編集後記

リオオリンピックの盛り上がりと共に、ジカ熱やスーパーバクテリアなど聞いたことのないような感染が心配されていることに、今までのオリンピックとの違いを感じています。大村博士もそのような病をなくしたいという熱意から研究が続けられているのだと思います。どのような道を歩まれたのか私も非常に興味があります。ぜひ皆様のご来場をお待ちしております。(みっちゃん)